

山口県感染症発生週報

(第47週:平成26年11月17日～11月23日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 2例(周南1、宇部1)。

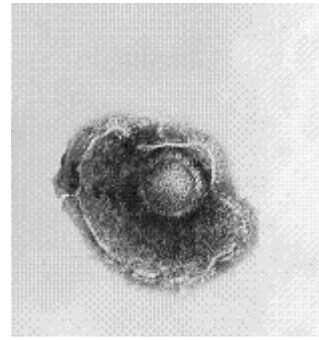
【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症: 2例(萩2、O26 VT1)。

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1例(山口)。

・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1例(宇部)。



水痘・帯状疱疹ウイルス

CDC/ Dr. Erskine
Palmer; B.G. Partin

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 注意報・警報レベルの地域はありませんが、柳井で増加しています。迅速検査結果は全てA型です。
- ・RSウイルス感染症: 長門で多い状態が続いています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口、萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 山口(9週目)、萩(2週目)]*
- ・感染性胃腸炎: 多くの地域で増加しています。今後の動向に注意が必要です。
- ・水痘: 周南で増加し注意報レベルになりました。[注意報レベル: 周南(1週目)]*
- ・手足口病: 防府で増加し警報レベルになりました。[警報レベル: 防府(1週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiuih.php>

(2)週別発生状況

疾患名	45週	46週	47週	疾患名	45週	46週	47週
インフルエンザ	5	5	21	百日咳	1	0	1
RSウイルス感染症	69	111	110	ヘルパンギーナ	3	0	2
咽頭結膜熱	3	12	12	流行性耳下腺炎	4	7	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	117	142	158	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	157	267	335	流行性角結膜炎	1	1	3
水痘	23	55	69	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	38	39	50	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	2	0	マイコプラズマ肺炎	4	2	1
突発性発しん	31	35	38	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	2	3	10	5	0	1	0	0	0	21
RSウイルス感染症	12	21	6	21	5	5	14	21	5	110
咽頭結膜熱	1	3	0	2	5	1	0	0	0	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	2	4	22	4	41	14	4	14	158
感染性胃腸炎	62	30	2	62	16	75	80	8	0	335
水痘	2	16	0	40	2	8	1	0	0	69
手足口病	4	0	2	12	22	2	1	0	7	50
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	7	0	0	13	3	9	5	1	0	38
百日咳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0